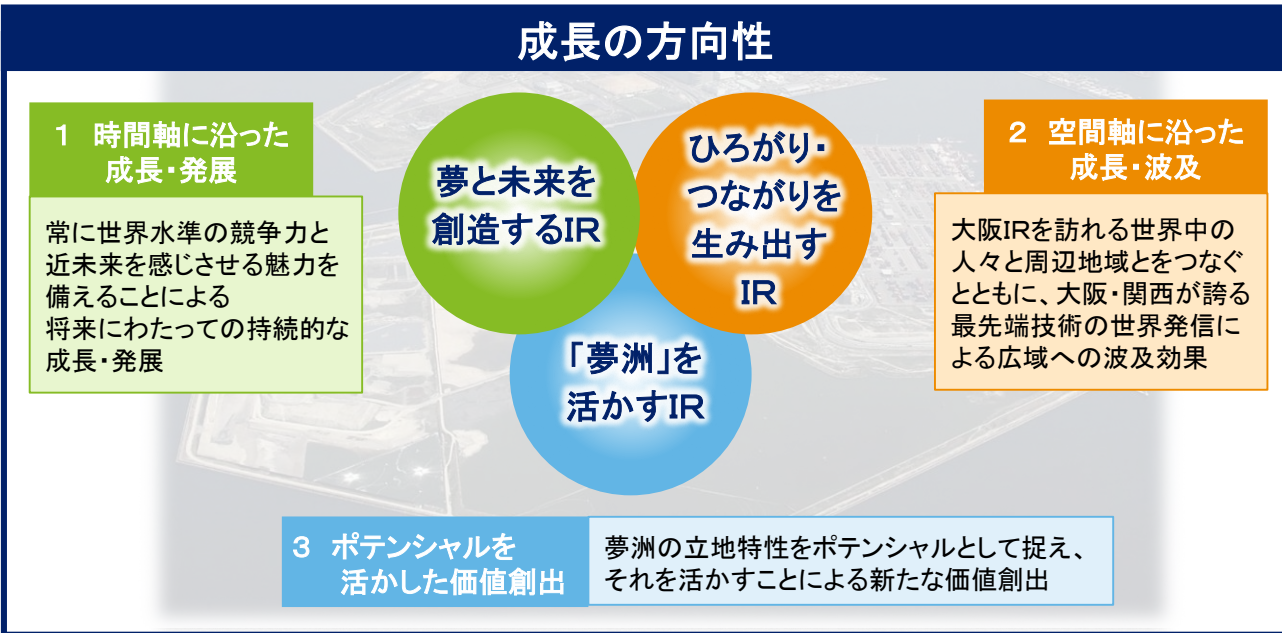
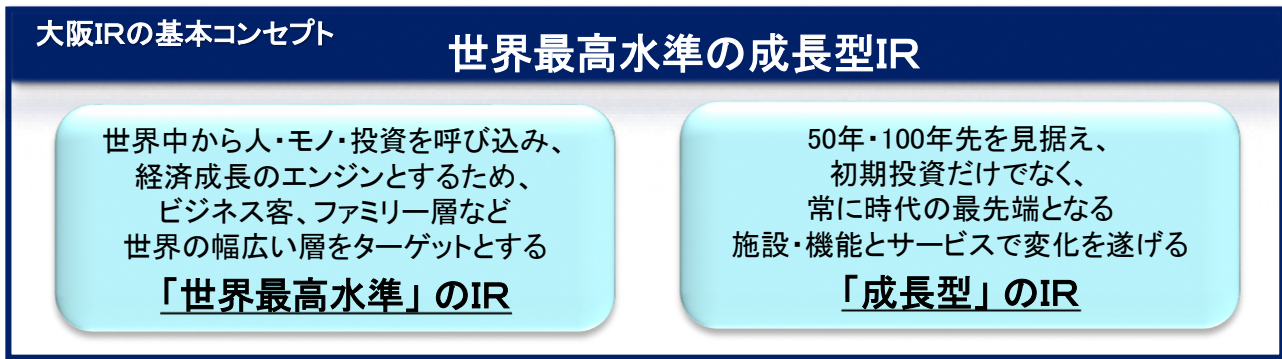
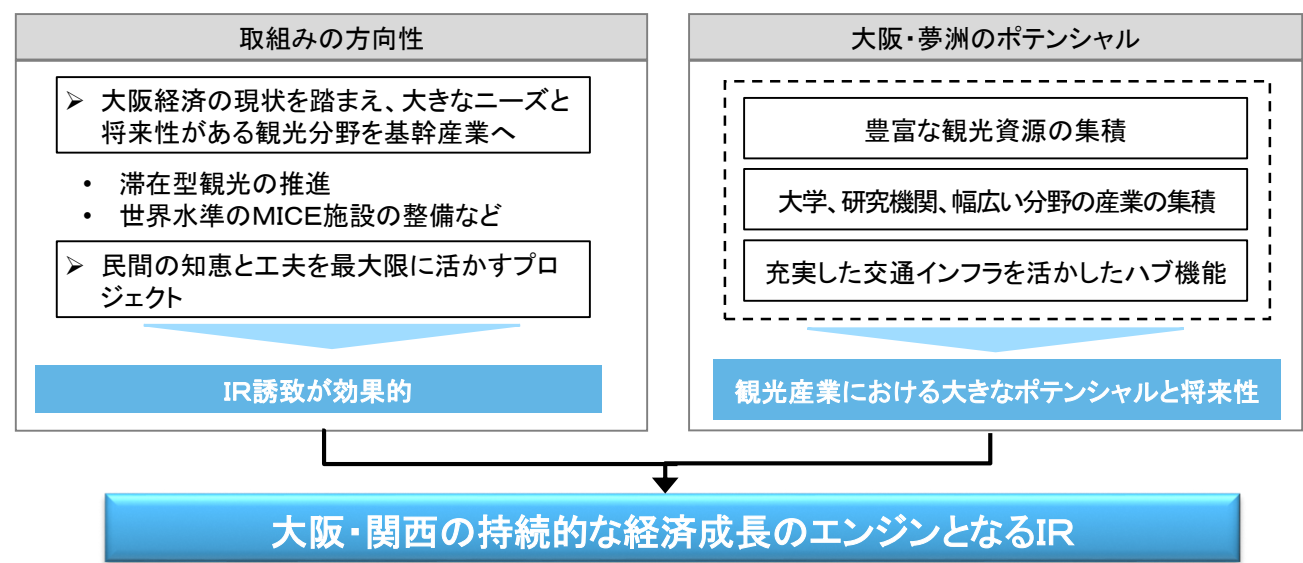


2. 大阪IRのめざす姿

2. 大阪IRのめざす姿

2-1-①. 基本コンセプト

■ 世界中の人・モノ・投資を呼び込み、大阪・関西の持続的な経済成長のエンジンとなる大阪IRの実現に向けて、「世界最高水準の成長型IR」を基本コンセプトとするとともに、3つの成長の方向性を定め、具体的な取組みを進める。



2-1-②. 大阪IRのめざす姿

- 大阪IRの基本コンセプト、3つの成長の方向性のもと、国際競争力の高い魅力ある滞在型観光の実現に向けて、「大阪の都市的な魅力」や「関西の豊富な観光資源」といった大阪・関西のポテンシャルを最大限に活用し、日本経済のさらなる成長に寄与する、大阪ならではのIRを実現する。

大阪IRの想定事業モデル

※数値は概算

敷地面積

約 60ha
(第1期区域面積約70haより道路等の
公共施設用地を除いた面積)

投資規模

9,300 億円

施設規模

総延床面積 100 万㎡
〔・国際会議場: 1万2,000人対応
・展示場: 10万㎡
・宿泊施設: 3,000室 など〕



36

年間来場者数

1,500 万人／年

年間延利用者数

2,480 万人／年
〔うち ノンゲーミング施設 : 1,890万人／年
ゲーミング施設 : 590万人／年〕

年間売上

4,800 億円／年
〔うち ノンゲーミング売上 : 1,000億円／年
ゲーミング売上(GGR) : 3,800億円／年
↓
外国人 : 2,200億円／年
日本人 : 1,600億円／年〕

※GGR(カジノ行為粗収益)…賭け金総額－顧客への払戻金

◆ 大阪・関西の持続的な成長に向けて

➤ 行政・地域・IR事業者による協議体の設置

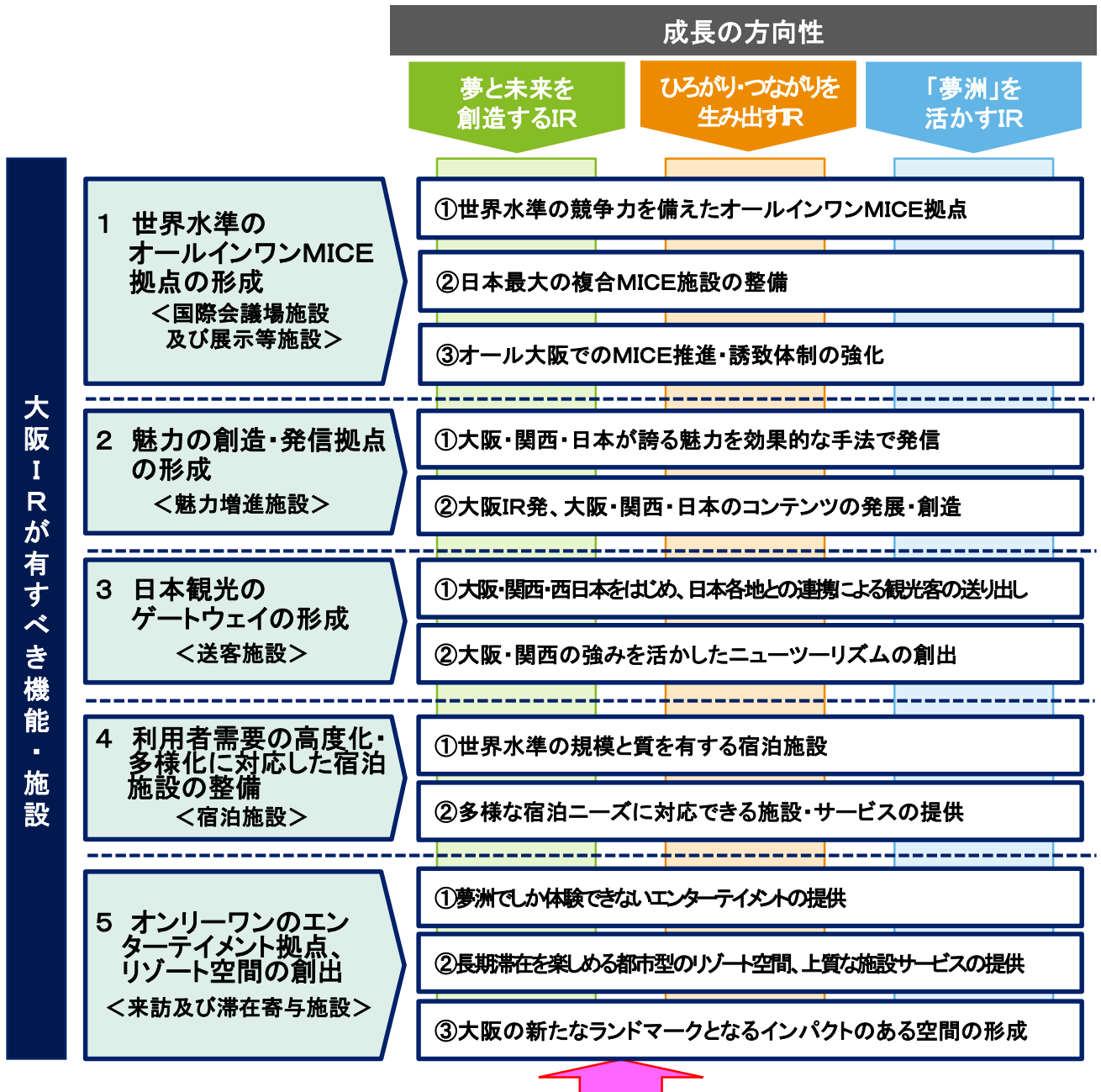
- ・ IR事業者の決定後、開業準備の段階をはじめ、開業以降においても、地域の発展やMICEの誘致・推進、ギャンブル等依存症対策などについて、府・市や経済界、IR事業者等による協議体を設置することにより、大阪・関西の持続的な成長をと共にめざす。

➤ 施設・サービスの魅力向上に向けた継続的な投資による好循環の実現

- ・ エンターテインメント施設などへ継続的な投資を行うことにより、施設・サービスのさらなる魅力の向上、成長を図り、リピーターをはじめ新たな来場者の増加、収益の拡大、再投資といった成長の好循環を実現する。

2-2. 大阪IRが有すべき機能・施設

- 特定複合観光施設区域整備法(IR整備法)では、カジノ施設のほか①国際会議場施設、②展示等施設、③魅力増進施設、④送客施設、⑤宿泊施設、⑥来訪及び滞在寄与施設がIR(特定複合観光施設)として位置付けられている。
- これらの、いわゆる「中核施設」について、国の考え方をはじめ、大阪IRの基本コンセプトや3つの「成長の方向性」を踏まえ、大阪IRでは次の機能・施設を有するものとする。



【参考】IRの中核施設の具体的な要件に関する基本的な視点(国の考え方)

- 基本的な視点1: 我が国においてこれまでにないクオリティを有する内容
- 基本的な視点2: これまでにないスケールを有する我が国を代表することとなる規模
- 基本的な視点3: 民間の活力と地域の創意工夫

(出典) 特定複合観光施設区域整備推進会議 取りまとめ(平成30年12月4日)

2-2-1-①. 世界水準の競争力を備えたオールインワンMICE拠点

MICE誘致に必要な各種施設(上質な宿泊施設や魅力的なエンターテイメント・レストラン・商業施設など)を一体的に整備することにより、世界に訴求力をもつ、オールインワンMICE拠点を整備する。

- 配置や施設計画上の工夫により、柔軟性の高い運用を行える国際会議場・展示等施設を整備
- エンターテイメント施設や商業施設、宿泊施設などのMICE関連施設が機能的に配置された「オールインワン」のMICE拠点を形成
- 広場や親水空間など様々な空間・施設をユニークベニューとして活用したMICE拠点の魅力向上



国際会議場

大規模な会議にも対応可能な
機能を備えた国際会議場³⁷



宿泊施設

上質なリゾートを体感できる宿泊施設³⁹

オールインワンMICE拠点

国際
会議場
展示等
施設
宿泊
施設
エンターテイメント・
レストラン・
商業施設



展示等施設

イノベーションにつながる最先端技術
を発信する展示等施設³⁸



エンターテイメント・レストラン・商業施設

魅力的なアフターコンベンション施設⁴⁰

【参考】MICE^{マイス}とは？

・MICEとは、多くの集客交流が見込まれる下記ビジネスイベントの総称であり、観光振興にとどまらず、「人が集まる」という直接的な効果はもちろん、ビジネス・イノベーションの機会の創造、地域への経済効果、国・都市の競争力向上といった、人の集積や交流から派生する付加価値を生み出すエンジンとなるものである。

Meeting

企業等のミーティング 等

例：海外投資家向け金融セミナー、グループ企業の役員会議 等

Incentive Travel

企業が従業員やその代理店等の表彰や研修などの目的で実施。企業報奨・研修旅行とも呼ばれる

Convention

国際団体、学会、協会が主催する総会、学術会議 等

例：世界水フォーラム、各種学会 等

Exhibition / Event

文化・スポーツイベント、展示会・見本市

例：東京国際映画祭、世界陸上、モーターショー 等

2-2-1-②. 日本最大の複合MICE施設の整備

世界水準の規模と質を兼ね備える、日本最大の国際会議場及び展示等施設を整備することにより、これまで国内で開催されてこなかった大規模国際会議や大阪・関西が強みを有する産業や先端技術を発信する展示会等、大阪・関西の経済成長を牽引するMICEを誘致・開催する。

- ・世界水準の規模の国際会議場及び展示等施設を誇る大規模複合MICE施設を整備し、都市間競争を勝ち抜き、都市格向上や高い経済波及効果を有するMICEを誘致・開催
- ・大規模な国際会議や展示会のみならず、企業ミーティングやインセンティブツアー、各種イベント等、多様な需要に対応できる機能を備えた質の高いMICE施設を整備

【大阪IRに求めるMICE施設】

一体的に配置された複合MICE施設

国際会議場
最大会議室収容人数6千人以上
1万2千人規模の会議に対応



41

展示等施設
10万㎡以上の展示面積



42

- ✓ アフターコンベンションまで含めた利用者目線の空間構成
- ✓ 多種多様な催事に対応できるフレキシブルなレイアウト
- ✓ 多彩な演出が可能となる最先端設備の導入 等

【国内及び海外MICE施設との比較※1】

■ 国内の国際会議場

施設名	最大会議室 収容人数(人)	会議施設全体 収容人数(人)
東京国際フォーラム	5,012	10,642
パシフィコ横浜※2	5,002	11,276
大阪府立国際会議場	2,754	8,578

■ 国内の展示等施設

施設名	展示面積(㎡)
東京ビッグサイト※3	95,420
幕張メッセ	75,098
インテックス大阪	70,078

■ 海外の大規模複合MICE施設

都市	施設名	最大会議室 収容人数(人)	展示面積(㎡)
マカオ	The Venetian Macao	約6,100(7,450)※4	74,682
シンガポール	Marina Bay Sands	約5,400(7,000)※4	31,750

※1 特定複合観光施設区域整備推進会議資料及び各社ホームページを基に作成

※2 2020年春に最大の会議室収容人数5,948人、施設全体の収容人数11,158人の新施設「ノース」が開業予定

※3 2019年7月に展示面積20,000㎡の南展示棟が開業予定であり、拡張後展示面積は、115,420㎡となる

※4 括弧内は各施設が公表している最大会議室収容人数、括弧外は国が面積を基準に算出した標準的な収容人数を記載

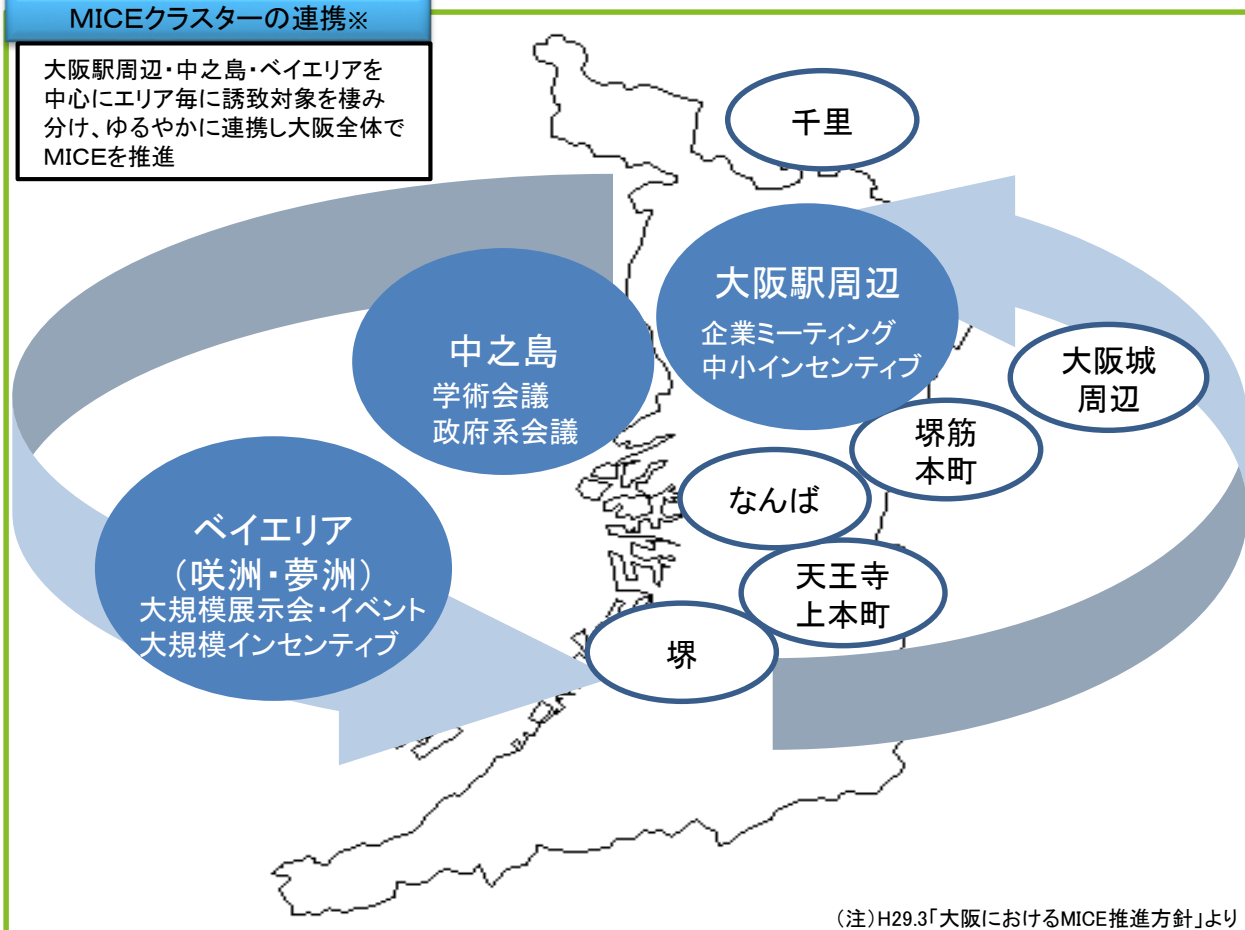
2-2-1-③. オール大阪でのMICE推進・誘致体制の強化

大阪観光局を中心とした戦略的なMICE誘致支援、マーケティング、シティセールスの実施等にあたり、IR-MICEも含めた連携・誘致体制を構築することで、大阪・関西の経済活性化、都市魅力の向上を図り、高付加価値経済MICE戦略都市をめざす。

- ・府・市・経済界・大阪観光局等が一体となったオール大阪によるMICE誘致の推進
- ・各エリアの特色を活かした役割分担及び各MICE施設間における情報共有等、有機的な連携体制の構築

MICEクラスターの連携※

大阪駅周辺・中之島・ベイエリアを中心にエリア毎に誘致対象を棲み分け、ゆるやかに連携し大阪全体でMICEを推進



オール大阪でのMICE推進体制の強化により期待される効果

【現状】

- ・都市別国際会議開催ランキング (ICCA基準)
2017: 世界156位 (アジア・大洋州32位)
- ・府内国際会議開催件数 (JNTO基準)
2017: 251件 (国内第5位)
- ・経済波及効果 (国際会議、インセンティブツアーのみ)
2015: 164億円

オールインワンMICE拠点の整備
MICE推進・誘致体制の強化

【2025年目標※】

- ・都市別ランキング: 世界30位以内 (アジア・大洋州10位以内)
- ・国際会議開催件数: 600件以上
- ・経済波及効果: 400億円以上

※H29.3「大阪におけるMICE推進方針」より

2-2-2-①. 大阪・関西・日本が誇る魅力を効果的な手法で発信

大阪・関西・日本が育んできた伝統、文化、芸術など、長い歴史に裏打ちされるコンテンツや、現代に生きる日本発祥のコンテンツに気軽に触れられる施設を整備し、大阪・関西・日本の魅力を効果的な手法で発信する。

- ・ 展示や公演、鑑賞、体験、販売・消費などコンテンツに適した手法により発信
- ・ エンターテインメント性の付加やノンバーバル(非言語)による公演など、訪日外国人をはじめ、あらゆる人が楽しみながら理解・体験できる機会を提供

大阪・関西・日本の伝統、文化、芸術などの魅力の例

- | | |
|----------------------|-----------------------------|
| ➢ 演劇……能、狂言、文楽、歌舞伎 など | ➢ 芸道……茶道、日本舞踊、華道 など |
| ➢ 演芸……落語、漫才、講談、浪曲 など | ➢ 食……和食、日本酒、粉もの など |
| ➢ 音曲……太鼓、三味線、雅楽 など | ➢ スポーツ……武道、相撲 など |
| ➢ 工芸……漆器、陶芸、織物、刀剣 など | ➢ ポップカルチャー……アニメ、ゲーム、忍者・侍 など |
- その他、文学、書画、歴史・人物、風習、祭礼など



演劇・演芸などの様々な公演等を随時開催⁴³



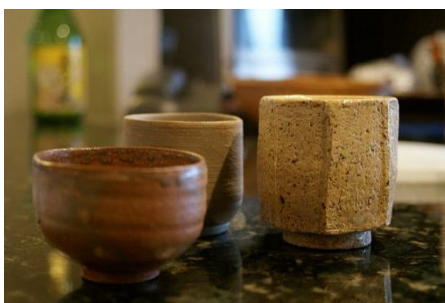
伝統的な芸道を実際に
体験・体感できる機会を提供⁴⁴



日本の様々な食文化を知ったり
味わうことができるフードゾーンを設置⁴⁵



日本の祭礼の盛り上がりを実感⁴⁶



工芸品の展示・即売会などを行い
日本伝統のものづくりの質の高さを証明⁴⁷



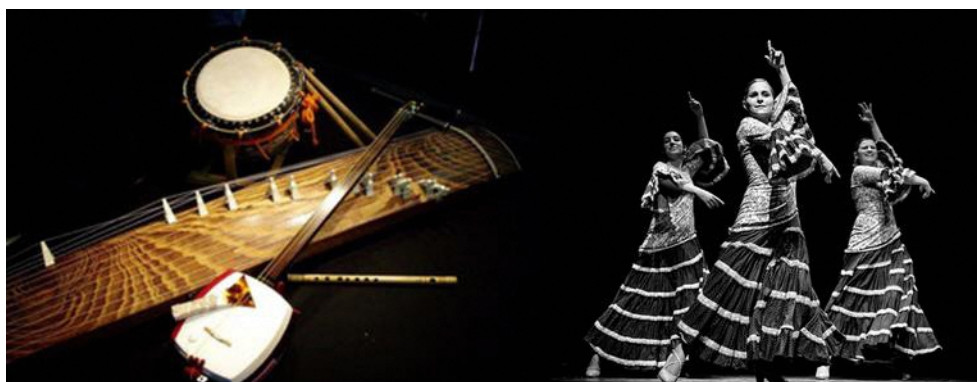
ポップカルチャーのイベント等を開催し
海外の新たなファン層を開拓⁴⁸

2-2-2-②. 大阪IR発、大阪・関西・日本のコンテンツの発展・創造

優れたポテンシャルを持つコンテンツを発掘し、クオリティの高いものへとプロデュースすることで、新たなコンテンツを創造するとともに、IR内での場の活用や発信方法の工夫などにより、既存コンテンツを発展させ、魅力をさらに高める。

- 常識にとらわれないコラボレーションなど、既存コンテンツの融合・応用などにより、これまでにない大阪独自のコンテンツを創造
- 大阪IRでの体験をきっかけにコンテンツのファン、リピーターを獲得するとともに、エンターテインメント性の付与や最先端技術の活用など工夫をこらすことにより、日本のコンテンツのさらなる発展に寄与

(コラボレーションの例)



和楽器と海外の舞踊のコラボレーション⁴⁹



日本の武術とオーケストラのコラボレーション⁵⁰

【参考】海外における文化とエンターテインメントの融合事例



ヨーロッパの城をモチーフにしたディナーショー専用施設 (MEDIEVAL TIMES) ⁵¹

- 参加者はチーム(国)に分けられ、自分のチーム(国)の騎士を応援しながら、中世ヨーロッパスタイル(手づかみ)で食事を楽しむ。

2-2-3-①. 大阪・関西・西日本をはじめ、日本各地との連携による観光客の送り出し

大阪・夢洲の立地を活かし、世界と日本各地をつなぐハブとして、各地の様々な観光情報の提供や来訪者の要望に叶った旅行の手配などを行う機能を構築し、瀬戸内や西日本をはじめ、IRから日本各地に観光客を送り出す。

- ・日本の観光のショーケースとして、大阪観光局をはじめ各地の自治体やDMO等との連携により常に最先端の情報を集めて来訪者に発信
- ・来訪者のニーズに応じた日本各地への旅行を提案・手配(コンシェルジュ)する機能の整備
- ・関西の中心、大阪港の玄関口という立地を活かした交通機能の充実

観光客を送り出す機能の例

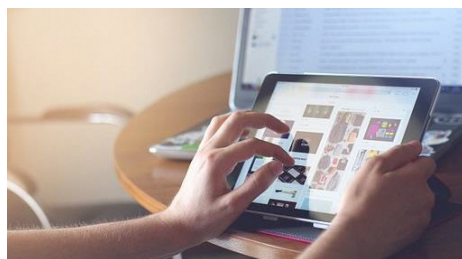
■ ショーケース機能

- 旅行博などの開催により日本各地の名物や特産品などの魅力を発信
- 最新技術(VRなど)を活用し臨場感あふれる手法で観光スポットの魅力を発信

旅行博などのイベント⁵²VR技術等による観光案内⁵³

■ コンシェルジュ機能

- 日本各地と連携し周遊ツアーを企画
- プレミアム感のある周遊ツアーなど、来訪者の希望にかなったオーダーメイドのツアーを提案
- ツアーや交通手段、宿泊施設、チケットなどを一元的に手配
- 対面やICTを活用した端末など、ニーズに応じた多様な手法、言語でサービスを提供

コンシェルジュによるきめ細やかなサービス⁵⁴ICTを活用した情報提供・チケット等の手配⁵⁵

■ 交通機能

- 関西国際空港や神戸空港、瀬戸内、西日本などを結ぶ海上交通拠点
- 観光地に直接アクセスできるバス交通拠点
- 富裕層向けのヘリポート

立地特性を活かした海上交通⁵⁶ラグジュアリーな観光ツアーバス⁵⁷

周辺の地域と連携して、ウェルネスやフード、スポーツなど大阪・関西の強みを活かしたテーマで、体験型・交流型の要素を取り入れた、大阪IR発の付加価値が高くオリジナリティあふれるニューツーリズムの創出により、大阪を拠点とする広域観光を促進する。

-
- The diagram illustrates the 'Shikoku 5-Region' strategy, centered around five thematic areas represented by colored labels on a map of Shikoku:
- スポーツ⁵⁸** (Sports): Represented by a blue label and an arrow pointing to the left, connecting to a photo of a large crowd at a sports event.
 - フード⁵⁹** (Food): Represented by a pink label and an arrow pointing down, connecting to a photo of various food dishes.
 - ウェルネス⁶⁰** (Wellness): Represented by a yellow label and an arrow pointing right, connecting to a photo of a person in a medical scanner.
 - 文化** (Culture): Represented by a purple label and an arrow pointing up, connecting to a photo of a person in a medical scanner.
 - 環境** (Environment): Represented by a light green label and an arrow pointing down, connecting to a photo of a person in a medical scanner.
- Additional activities and locations are marked on the map:
- 温泉** (Hot Springs): Multiple locations marked with yellow labels.
 - スキー** (Skiing): Marked with a blue label.
 - パラグライダー** (Paragliding): Marked with a blue label.
 - サイクリング** (Cycling): Marked with a blue label.
 - 瀬戸内との連携** (Cooperation with Seto Inland Sea): Marked with a green label.
 - 中部・北陸との連携** (Cooperation with Chubu/Hokuriku): Marked with a green label.
 - 懐石料理** (Kaiseki Cuisine): Marked with a pink label.
 - 検診** (Medical Checkup): Marked with a pink label.
 - 禅** (Zen): Marked with a pink label.
 - 日本酒** (Japanese Sake): Marked with a pink label.
 - 粉もの** (Powdered Food): Marked with a pink label.
 - お茶** (Tea): Marked with a pink label.
 - スポーツイベント** (Sports Event): Marked with a blue label.
 - 美容** (Beauty): Marked with a pink label.
 - ワイン** (Wine): Marked with a pink label.
 - 森林セラピー** (Forest Therapy): Marked with a yellow label.
 - 精進料理** (Shojin Ryori): Marked with a pink label.
 - マリンスポーツ** (Marine Sports): Marked with a blue label.

2-2-4-①. 世界水準の規模と質を有する宿泊施設

宿泊施設自体が世界中からの来訪者を惹きつけ、宿泊需要を創出するような世界水準の客室数や客室面積を有する宿泊施設を整備する。

- ・ 諸外国のIRや世界水準の宿泊施設に匹敵する客室数を備えた宿泊施設の整備
- ・ 心安らぐ上質なリゾート空間を体感できるゆとりある客室面積の確保

【大阪IRにおける宿泊施設の規模】

客室数

大阪IR全体の来場者数等を踏まえ、3,000室以上の客室数を整備



世界中からの来訪者を惹きつける
世界水準の宿泊施設⁶¹

客室面積

諸外国のIRや世界的なブランドの宿泊施設に匹敵する、ゆとりある客室面積を確保



ゆとりある空間を有する客室⁶²

【(参考)諸外国のIR及び日本の大規模宿泊施設の規模】

《諸外国のIRの宿泊施設※》

都市名	IR施設名	総客室数
ラスベガス	The Venetian & The Palazzo	7,092
マカオ	Sands Cotai Central	6,279
シンガポール	Marina Bay Sands	2,561
シンガポール	Resort World Sentosa	1,612

《日本の大規模ホテル※》

都道府県	ホテル名	総客室数
東京	品川プリンスホテル	3,560
千葉	アパホテル&リゾート ＜東京ベイ幕張＞	2,007
東京	ホテルニューオータニ	1,479
大阪	リーガロイヤルホテル(大阪)	1,042

(注) 第12回特定複合観光施設区域整備推進会議資料及び各社ホームページをもとに作成

2-2-4-②. 多様な宿泊ニーズに対応できる施設・サービスの提供

世界各地から大阪IRを訪れる、ビジネス客やファミリー層、富裕層などの多様な客層や個々の来訪者のニーズに対応できる施設・サービスを提供する。

- ・ 夢洲のロケーションを活かした滞在空間の形成
- ・ リゾートにふさわしいハイクレードホテルや高級ヴィラ等の提供
- ・ 長期滞在可能なコンドミニウムやその滞在をサポートするホスピタリティあふれるサービスを提供



夢洲のロケーションを活かした滞在空間やリゾートにふさわしい高級ヴィラ⁶³



ビジネス客やファミリー層など多様な客層のニーズに対応できる施設・サービス⁶⁴

2-2-5-①. 夢洲でしか体験できないエンターテインメントの提供

ビジネス客からファミリー層まであらゆる人が楽しめ、大阪IRの象徴となるような世界に類を見ないエンターテインメントを提供することにより、国内外から多くの来訪者を呼び込む。

- 世界最高峰のショー、多様なメニューによるナイトタイムの充実、朝時間を活用したツアーやアクティビティなど、様々な体験が可能なエンターテインメントを提供
- 海に囲まれた立地条件や都心部にはない広大な土地を最大限に活かした屋外イベント、体験型エンターテインメントなどの魅力的なアクティビティを提供
- ファン、リピーターの獲得に向け、ニーズや流行の変化等を踏まえ、常に最先端の施設・サービスを提供



世界最高峰のショー、一流アーティストのコンサート、国際的なスポーツイベントなどを開催できるシアターやアリーナ、夜も楽しめる多様なエンターテインメント⁶⁵



最先端技術を使った魅力的な屋外ショーや体験型エンターテインメント、家族で楽しめるアミューズメント⁶⁶

2-2-5-②. 長期滞在を楽しめる都市型のリゾート空間、上質な施設・サービスの提供

夢洲ならではの特性を活かし、世界中の人が訪れたくなる非日常を感じられる都市型のリゾート空間を創出するとともに、あらゆる人が快適に長期滞在を楽しめる上質な施設やサービスを提供する。

- ・ショッピングモールやレストランなど、IR全体の集客に資するとともに、多様な言語や宗教、文化などに配慮した施設やサービスの提供などにより、IR内における長期滞在に寄与
- ・他の中核施設と連携し、空間的・時間的なつながりとなることで、施設間の相乗効果による、さらなる集客・長期滞在を促進

あらゆる人が長期滞在を楽しめるサービスや施設例

- 最新技術を活用した多言語対応サービス
- 宗教や文化に配慮した施設やサービス
- 世界一の食が楽しめるレストランエリア
- 子ども向けの施設や一時預かり機能
- 心と体を癒すウェルネス施設
- 好奇心を満たすショッピングモール
- 自然を感じられる親水緑地公園
- IR施設内外で共通して使えるポイントサービス



心と体を癒すウェルネス施設⁶⁷



宗教や文化に配慮したフードサービス⁶⁸



好奇心を満たすショッピングモール⁶⁹



自然を感じられる親水緑地公園⁷⁰



世界一の食が楽しめるレストランエリア⁷¹



子ども向けの施設や一時預かり機能⁷²

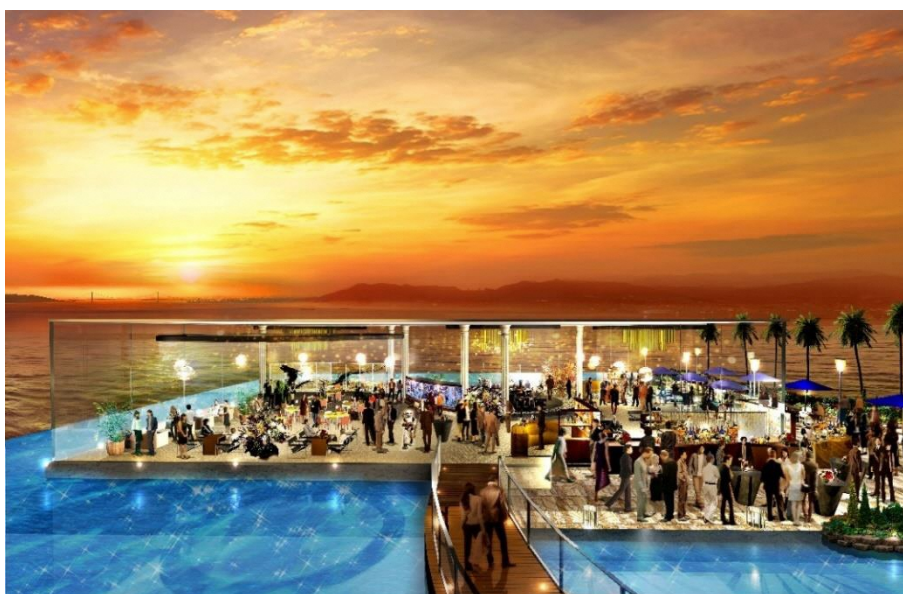
2-2-5-③. 大阪の新たなランドマークとなるインパクトのある空間の形成

IR全体として、来訪者の印象に強く残る斬新なデザインの建築物や、夢洲ならではの海に囲まれた広大な土地を活かしたゆとりある空間など、世界中の人が訪れたいくなる非日常を感じられる空間・施設を整備する。

- 先進的で斬新なデザインの建築物、対岸や空からなど多様な視点を意識したランドスケープなどにより、夢洲全体がランドマークとなる新たな都市景観を形成
- 広大な土地を活かしたゆとりある施設配置、水・みどりを適切に配置した上質な空間整備や印象的な景観づくり、空間演出のための夜間のライトアップなどに配慮した都市空間を形成
- 日本の四季や水辺の魅力を感じられる上質で快適な都市空間を形成



斬新なデザインの建築物による新たな都市景観⁷³



海に囲まれた広大な土地を活かした夢洲にしかない景観⁷⁴

2-3-①. 大阪IRの魅力をも高める取組み

<最先端技術の活用によるスマートなまちづくり>

大阪・関西が強みを有する産業や研究機関の研究成果などの実践・実証や、IoT・AIなどの最先端のICT技術を活用し、快適で利便性の高い空間、質の高いサービスを提供するスマートなまちづくりを実現する。

- ・まち全体のエネルギーの需要状況、交通や来訪者など様々な都市活動状況の把握にICTを活用することにより、社会システム全体を効率化
- ・ICTを活用した様々なソリューションを提供することにより、ホスピタリティの高いエリアマネジメントを構築
- ・エネルギー、交通、安全・安心などの都市の課題や来訪者ニーズに応えることにより、都市の付加価値を向上
- ・持続可能なエネルギーシステムの構築やICT・IoTを活用したサービスの提供、キャッシュレスの推進など、まち全体をリアルショーケースとしたスマートなまちづくり
- ・「未来社会の実験場」として生活の質（QOL）を高める最先端技術の実践・実証、体験の場を創出



2-3-②. 大阪IRの魅力を高める取組み

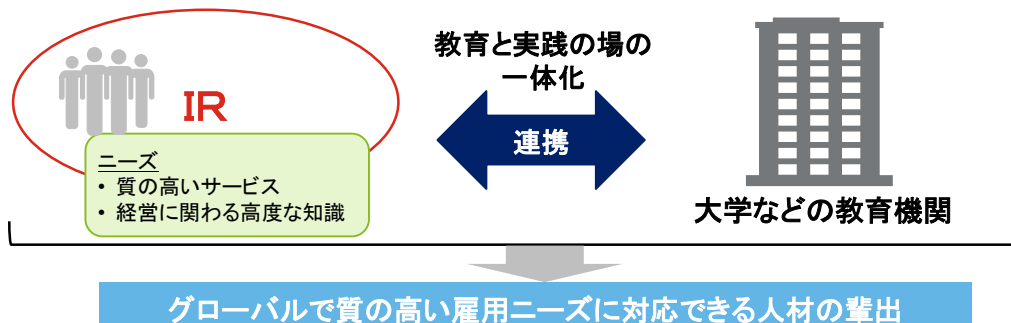
<次世代を担うグローバルな人材の育成>

事業者と教育機関が相互に連携することで、IRの魅力的なサービスの維持・向上と、大阪・関西からグローバルで質の高い観光人材が育成・輩出されるという相乗効果が期待される。

- ・ 事業者による高度な人材育成の一環として大学等教育機関を活用
- ・ 質の高い観光人材の育成をめざす大学等教育機関が観光ビジネスのノウハウを有し実践するIRを実習先として活用
- ・ IR立地による大規模な雇用需要への対応に向けた事業者と教育機関等の連携

例)ホスピタリティマネジメント(ホテル、食など)、ゲーミング、MICE、エンターテインメント、観光連携

など



IR施設での実習⁸²



教育機関での講義⁸³

【参考】人材育成に関する海外事例

- ・ ネバダ州立大学ラスベガス校 国際ゲーミング研究所
 - ✓ IRにおけるカジノマネジメントやカジノ監督、カジノライセンス取得に関する講義を提供。ゲーミングのビジネスや依存症対策などの研究・教育が行われている。
- ・ シンガポールポリテクニク
 - ✓ ポリテクニクとは、産業界の需要に即した実務を実行可能な人材育成を目的とした教育機関である。シンガポールにはシンガポールポリテクニク等、5校のポリテクニクが設置されている。
 - ✓ シンガポールポリテクニクでは、会計・経理、エンジニアリング、ビジネス等に加えて、観光、ホスピタリティマネジメント等といった、IR事業に直接関係する分野の職業訓練も実施しており、ホテル、リゾート、商業、レジャー施設での実地訓練がカリキュラムに組み込まれている。
- ・ マカオ大学コマーシャル・ゲーミング研究所
 - ✓ マカオ特別行政区の公立大学。ゲーミング業界の研究と発展を目的に、ゲーミング業界のリーダーやIRをはじめとする関連各業種における幹部候補生の育成を主眼とした教育を行っている。
- ・ クラウン・カレッジ
 - ✓ オーストラリアのIR事業者が運営する職業教育訓練機関。実習をIR施設で実施。ツーリズム&ホスピタリティ、ビジネス&リーダーシップ、クラウン・カレッジ・インターナショナルの3つのコースを開設。

2-4. 安心して滞在できるまちの実現

臨海部ではすでに「大阪市地域防災計画」において想定される地震、津波などの災害へのハード対策に取り組む、安全性は確保されている。

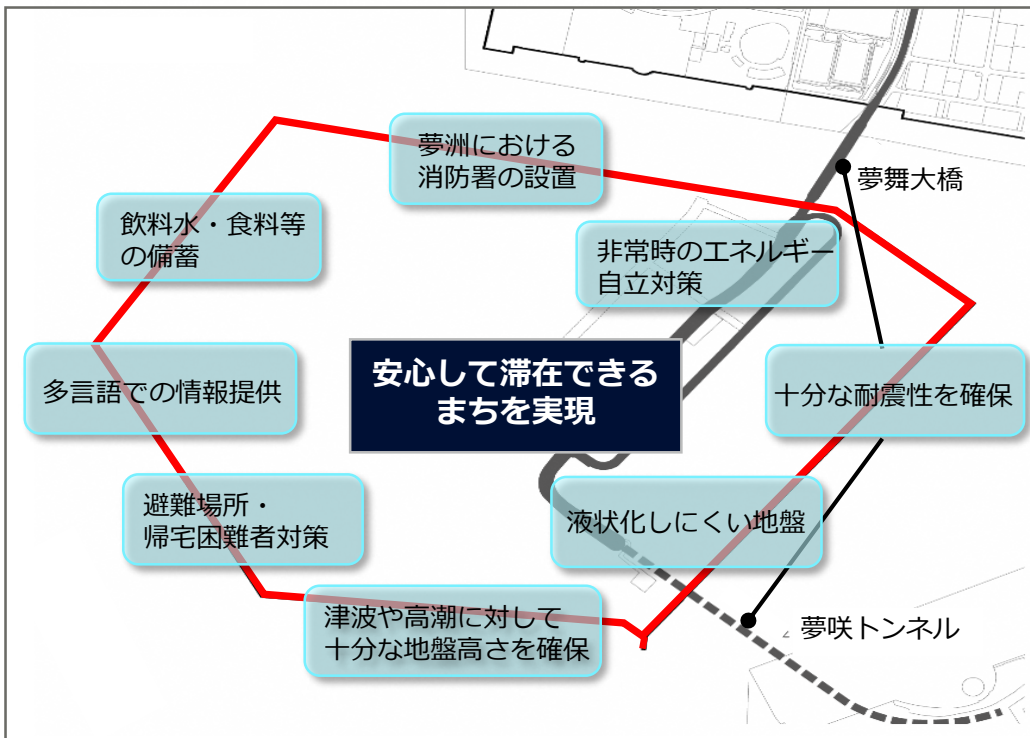
加えて、夢洲における消防署の設置をはじめ、IR事業者や関係機関と連携しながらソフト対策やハード対策に取り組み、来訪者が安心して滞在できるまちを実現する。

ハード対策

- 大阪港においては、災害時の緊急交通路及び避難路に架かる橋梁等(夢舞大橋、夢咲トンネル)について、大規模地震による影響に対する安全性の検証を行い、耐震性を確保
- 災害時においても継続的なエネルギー供給を行えるインフラ整備

ソフト対策

- 来訪者が安心して滞在できるよう、IR事業者による安全確保やエネルギー自立対策などを考慮したBCP(事業継続計画)の策定
- 大阪観光局等と連携し、SNSを活用するなどしたインバウンドへの情報提供、24時間体制の相談窓口の設置など



【参考】夢洲の地盤

- ✓ 地盤沈下を見込んだ50年後でも、O.P.+9.1mと想定しており、満潮時の津波予測高さO.P.+5.4mや高潮予測高さO.P.+5.2mに対しても3m以上の余裕を確保
- ✓ 粘性土を主成分とする浚渫土砂等で埋立されており、液状化しにくい地盤